



自己記録に挑戦。一斉にスタートする選手たち

450人が健脚を競う

鵜の池マラソン大会

第27回中国山地日野「鵜の池マラソン大会」が、7月25日、鵜の池湖畔で開かれました。

大会には、県内はもとより、福岡、大阪などから約450人のランナーが参加しました。

選手たちは、鵜の池湖畔を1周する2.3キロコースほか4.6キロ、6.9キロコースで健脚を競い合いました。

この日は、標高400メートルに位置する鵜の池湖畔でも気温30度を超える猛暑。ランナーたちは、大粒の汗を流しながら懸命に湖畔を走り抜けました。家族連れも多くあり、親子で手をつないで走るほほえましい姿に、大きな拍手が送られました。会場内では、JA女性部、岩屋クラブが、みそ汁のサービス。そのほかバザーも開かれ、手づくりの味で選手たちをもてなしました。

大会結果（町内入賞者のみ掲載） 敬称略

Aクラス（小学女子 2.3キロ）	6位	谷口優佳子（黒坂）	12分17秒
Eクラス（50歳代女子 2.3キロ）	4位	高橋明美（板井原）	14分12秒
Hクラス（小学男子 2.3キロ）	4位	若杉晃希（根雨）	9分25秒
Hクラス（小学男子 2.3キロ）	6位	石田晃一（下榎）	9分59秒